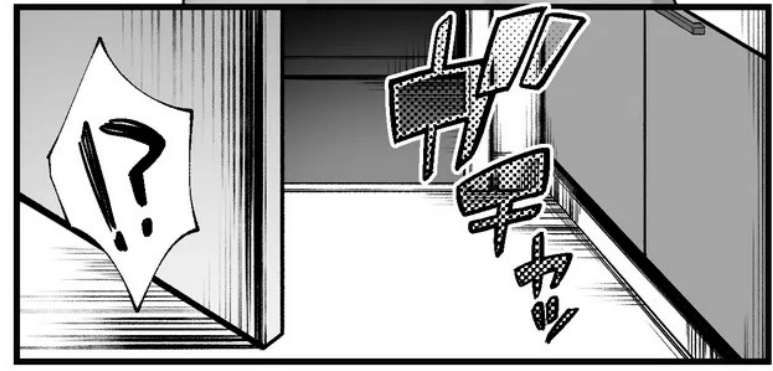
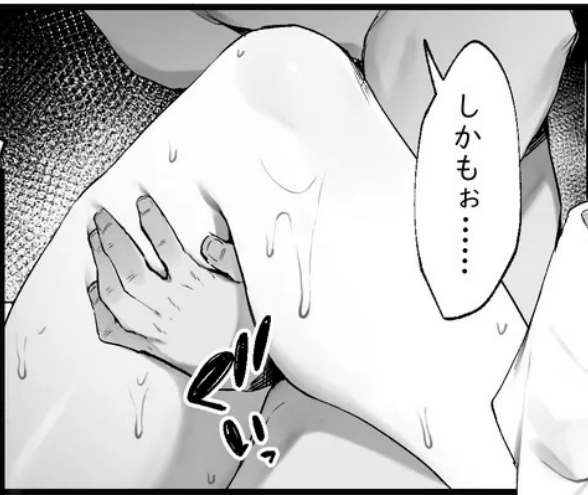
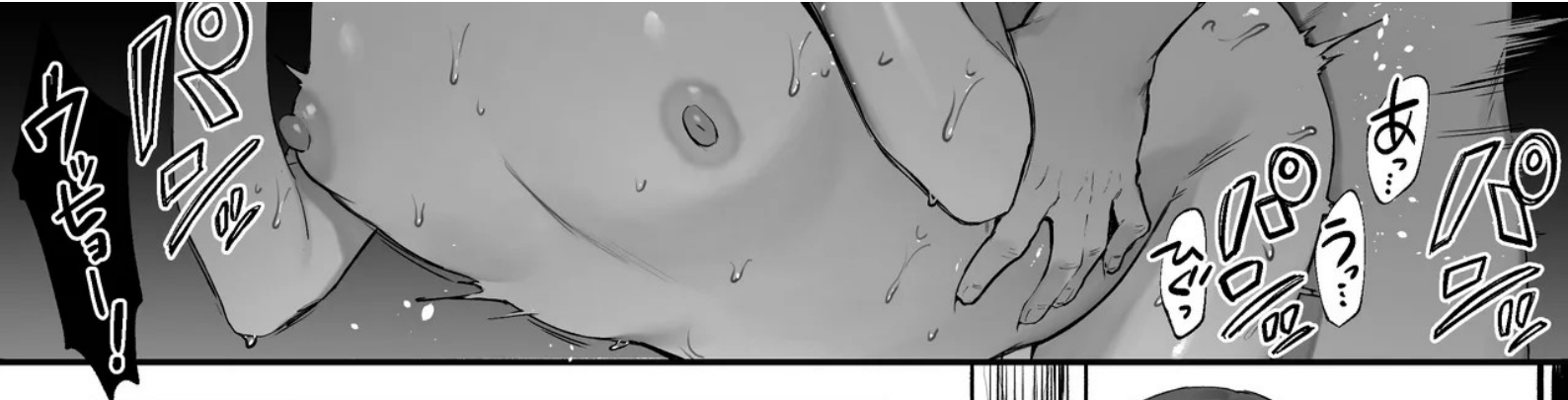




はー...すごい
経験だった...

また前と後ろから
同時にせめるの
やってほしいなあ...









ひゃっ...
あ...

か...
は...

お...

ふざけっ...
むりっ...
あ...

10%
10%

お前もわかると思うけど
俺ら相性バツグンだよ？

はっ...
あ...

次...ようやく...
とって....

はいはいw

ハア...

ハア...

俺の女になったら
毎日意識飛ぶ...
今日はっ！
おわり...
は...

数日後――

センパイ？ 聞いてます？
大丈夫ですか？

ああ
ごめん

疲れてるんじゃない？

いやへーき
へーきw

んで何の話
だったっけ

僕のクラスの
担任が――

よー三葉ちゃん
きぐーじゃんw
これ彼氏？

ちよちよっと
何っやめてよっ

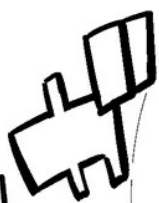
いーじゃん今日俺と
セックスする日だろ？

せつく…ちがうっ
儀式でしょっ

あごめんね…
今日こいつのお祓いなんだわ

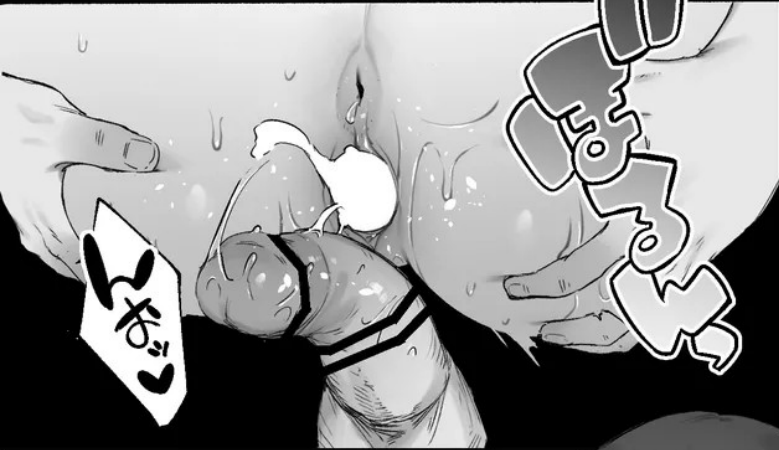
なっなに…してっ…

さっさとイかせて
終わらせるから
心配しないでっ









俺のもんになる気になったか？

ばか……ッ

どうせまた
被えてねーんだろ

また予約とつから
それまではせいぜい
彼氏の粗チンでも
くわえとけよw



あっ…あっ

ごごめなさっ…

ははいってると
思わなく…鍵…あいてっ





はい

はい♡

せっかくだからね
三葉ちゃんじゃ
できないこと
してあげるね♡

も...も...

あ...あ...

も...も...

わあっ...
すすげ...

ふふたばさんっ...
これっ...だっ

ちゃい...
ちゃい...

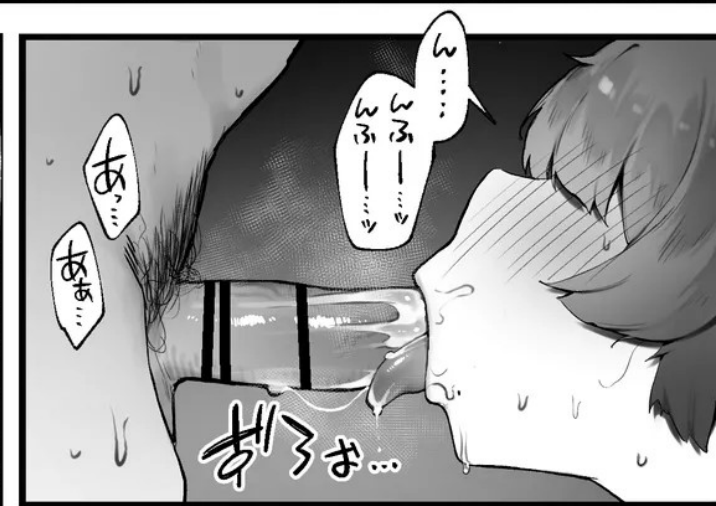
だめっすこれっ
すぐ...でっ...

いいよ♡
濃いのいっぱい
ちようだい♡

あ...あ...

あ...あ...

あ...あ...



先輩って毎日
儀式の予約
入ってるんですか？

え？いや
毎日はさすがにね

今日とか文化祭の
話し合いあるからって
事前にNGだしてるしね

あー…そうですか

ははは
わかりやすいなーw

え？

先輩付き合ってから
全然ぼくとしてくれない
じゃないですかー

ぼくとも
してくださいよーってなw

やっ
そそんなことは…!!

んじゃ今日するかあ

今日ってきくちゃんの
予約はいつってたっけ？

あーそっか
じゃあ
丁度いいかな

そこから
どうするの？

あはい
わかりました

終わったら連絡するー
きくちゃんよろしくね

きくちゃんに
案内してもらって
先に帰っててくれる？

文化祭のやついつ
終わるか
わかんないからさ





次の予約めっちゃ
先にされちゃってさー
全然みつばと
できねーんだよ

知らねーよっ

だから今日やんね？

は？
無理に
決まってるだろっ



てか聞いてみつばー

ベタベタすんなっ
呼び捨てすんなっ!!



ささっさと
すませろよ……



今日やってくれたら
もう街中じゃ
声かけねーからさ



先輩の家
無事到着しました！
今終わったからこれからかえ







お おばさん
だなんてそんな…



すごい
まだ勃ってるね

カレシくんとは
10歳ぐらい離れてるのに…

こんなおばさんで
こんなに硬くして
くれてるんだね

アッ
アッ
アッ

ハア…
ハア…

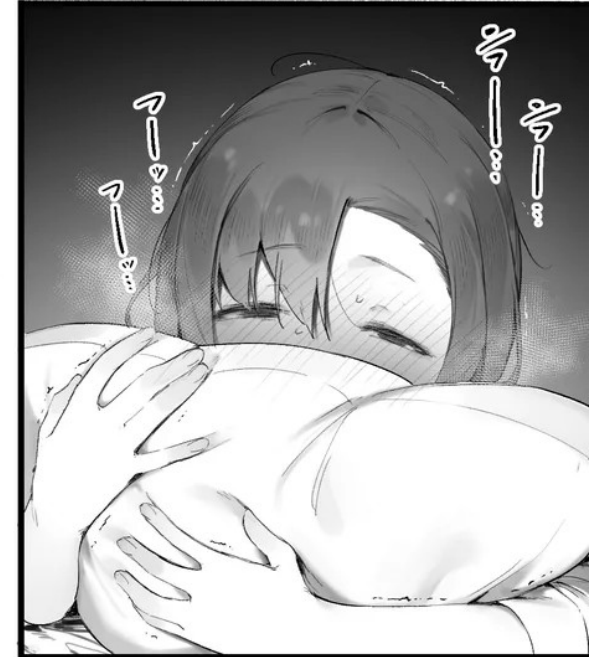


ねえねえカレシくん?
今日だけって言ったら

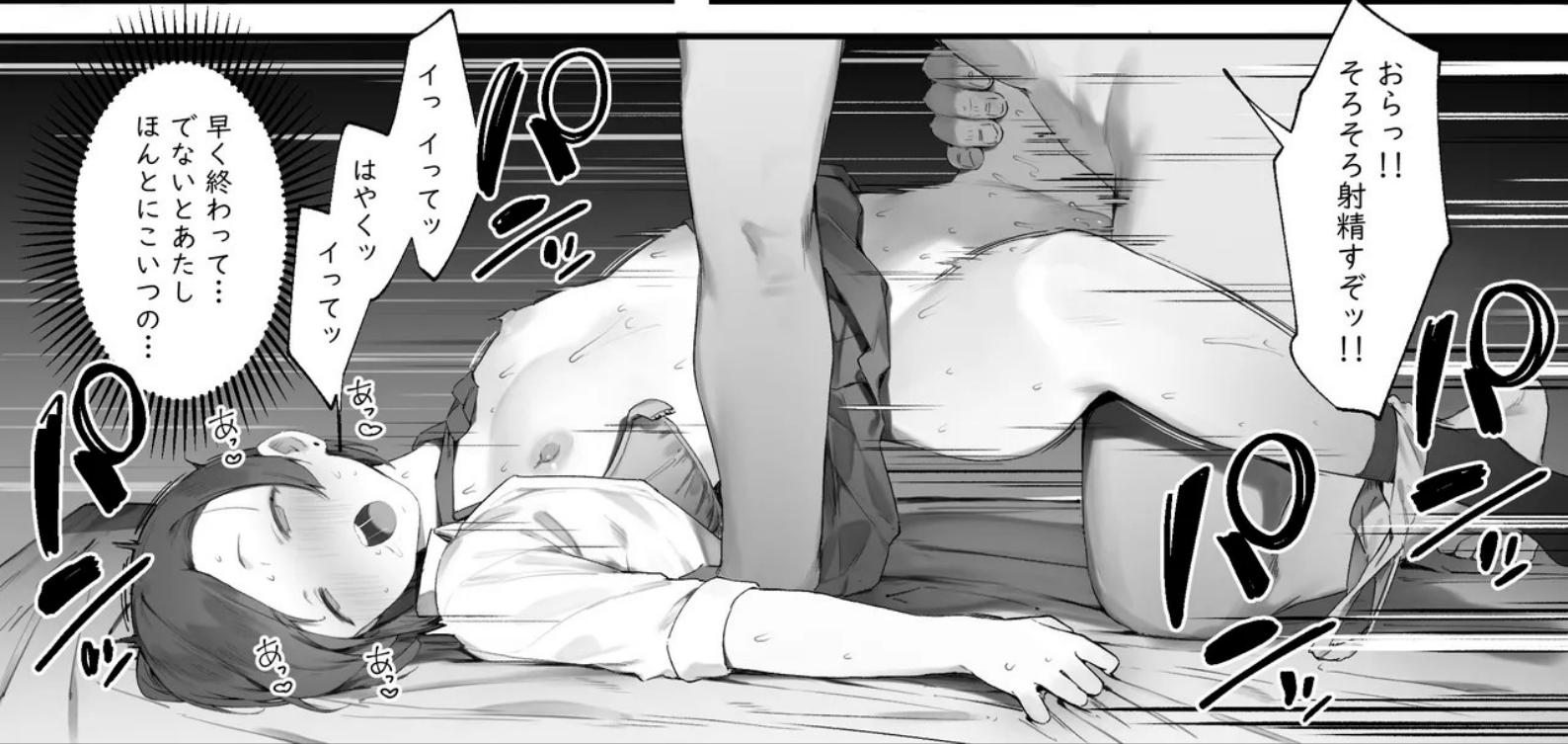
おこっちゃう?♡

あっ
そろそろ連絡が

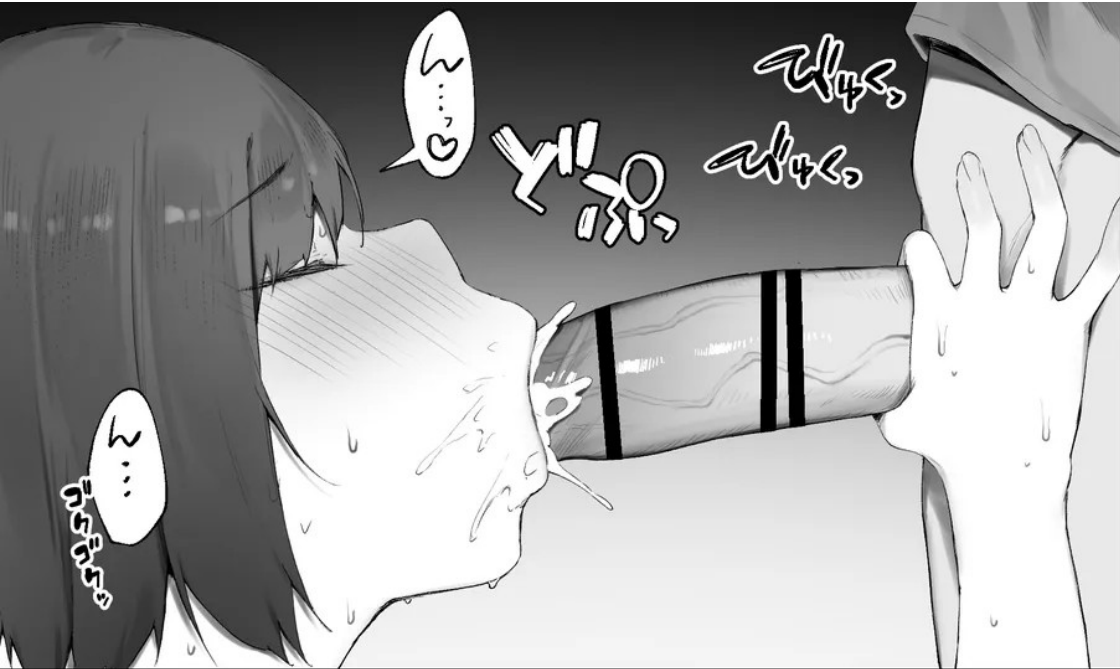




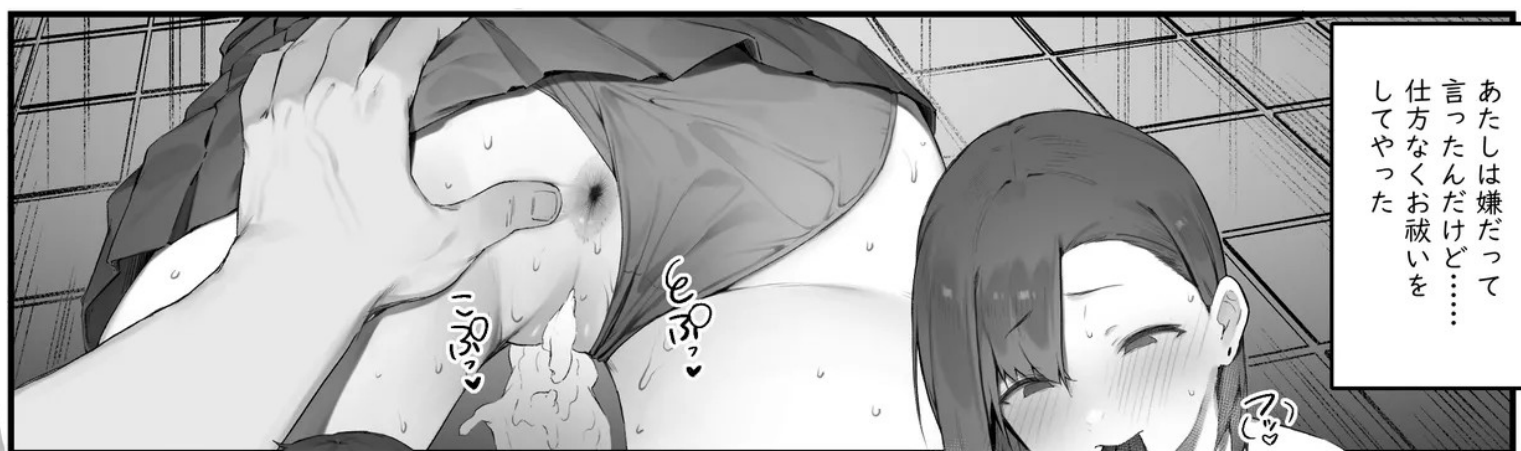








それから3ヶ月――



あたしは嫌だって
言っただけど……
仕方なくお祓いを
してやった



仕方なくだよ――

別にこいつのものに
なったつもりもないし
本当に仕方なく





あせんパイ...

ガッガッ

ガッガッ
ガッガッ

ガッガッ
ガッガッ

ゴッゴッ
ゴッゴッ

ゴッゴッ

ゴッゴッ

ガッガッ
ガッガッ

ガッガッ
ガッガッ

なに...
してんのー

ゴッゴッ





はい...♡
また...乳首...
す吸い出して...
くれますか?♡



こうして先輩のいない時を
見計らっては
二葉さんとするようになった

ばっ
ばっ

ばっ
ばっ

あは
あは

たは
たは

ばっ
ばっ

ばっ
ばっ

先輩を裏切るみたいで
申し訳ない気持ちはあるけど...

先輩にバレる事が
こわかったけど
今はこうするしか
なかった

やば
やば

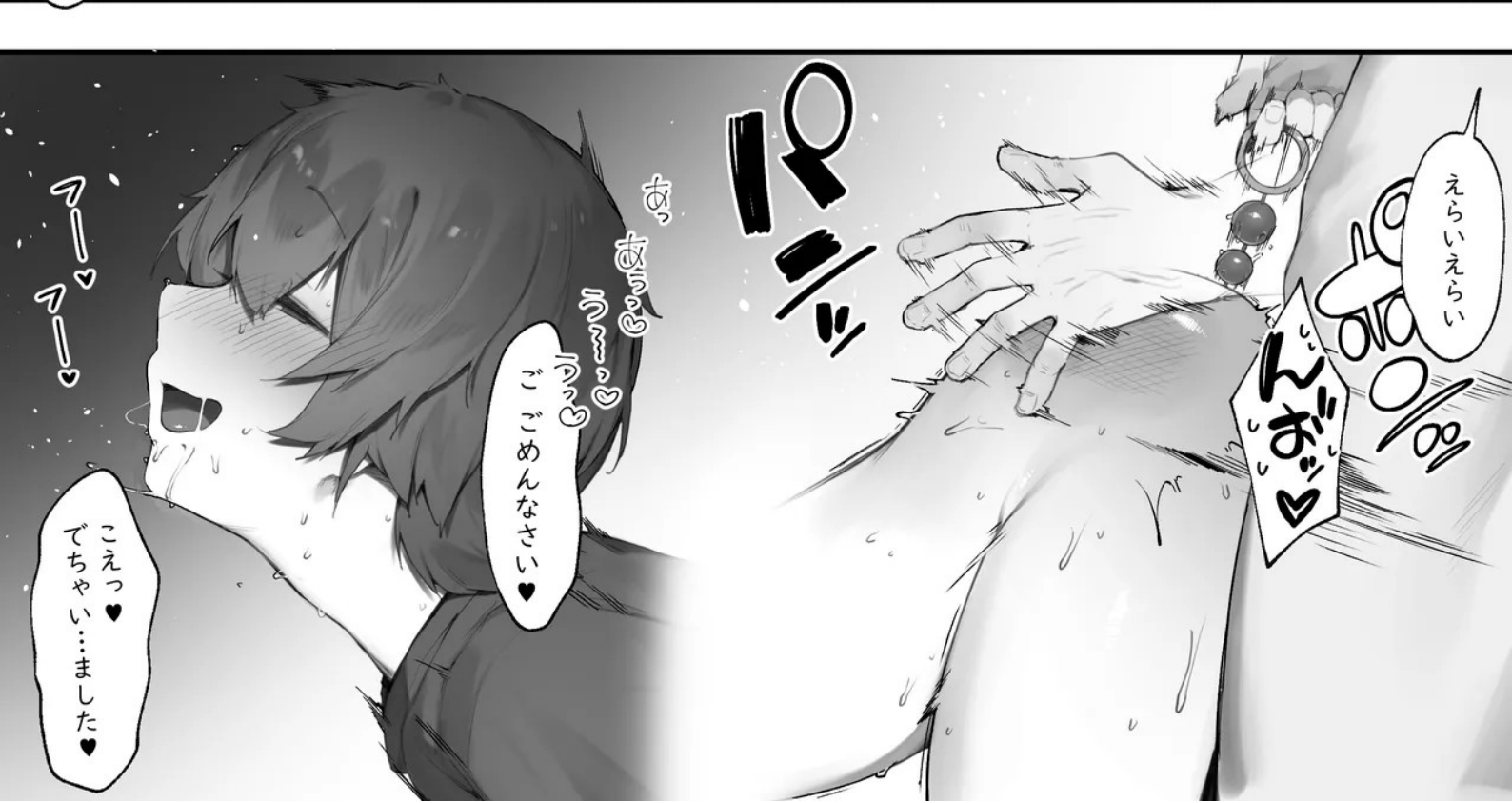
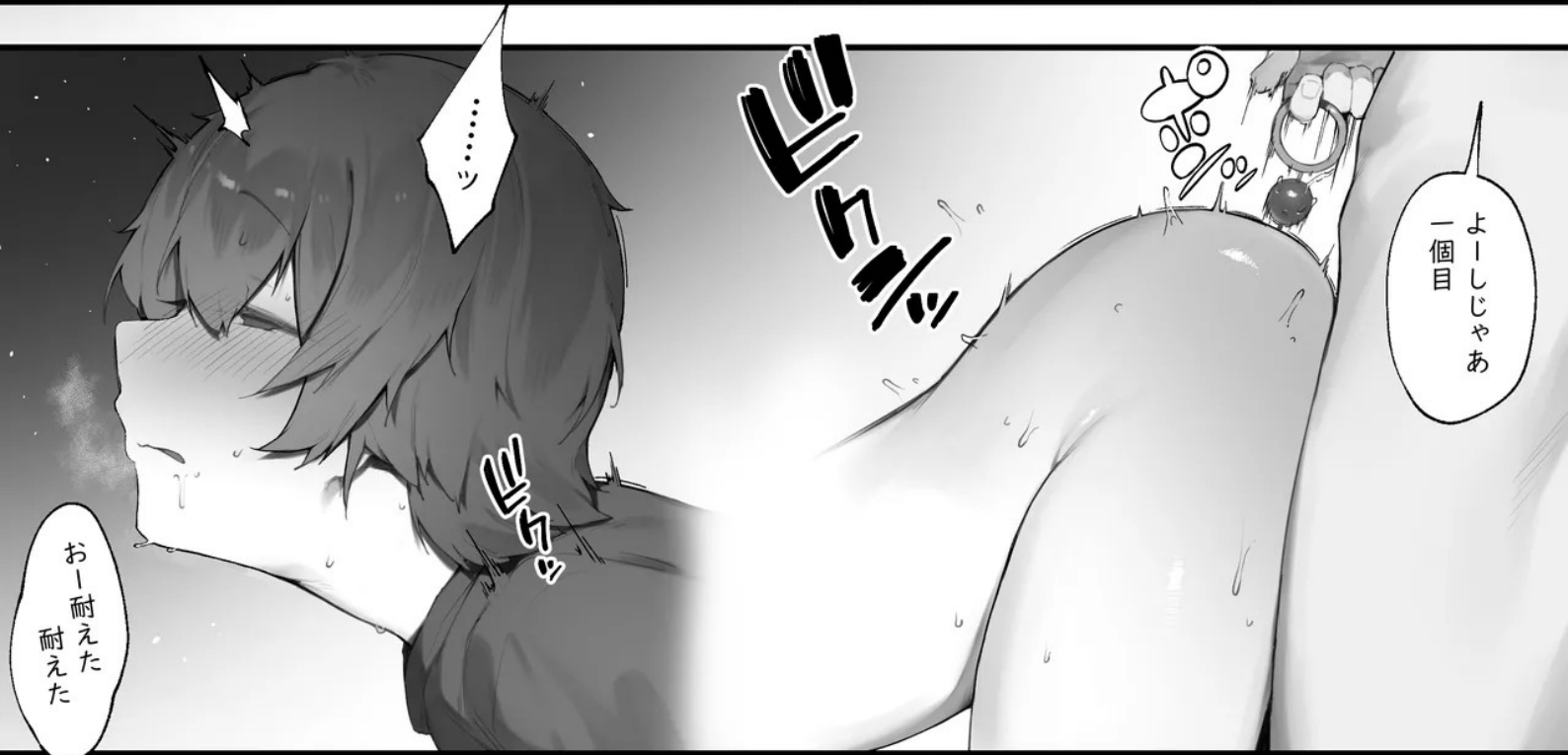
あは
あは

ぶっ
ぶっ

先輩に振り向いて
もらうために









今日はもう…

そうだねそろそろ
帰らないと先輩が…

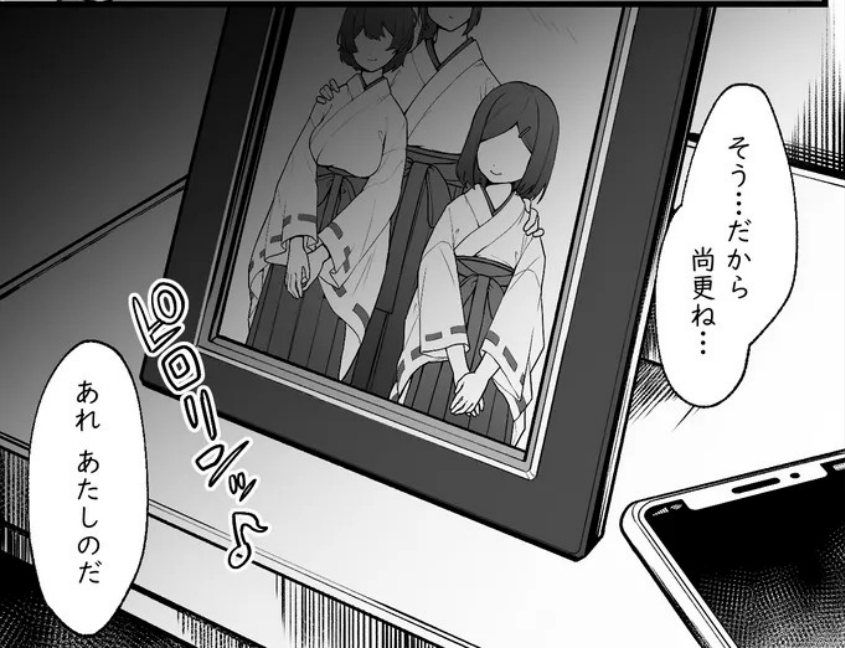
……もっといっぱい
できたらいいのに…



あそういえばここ数日
一葉さん見ないね

あ姉さんは今
出張で県外にいるから—

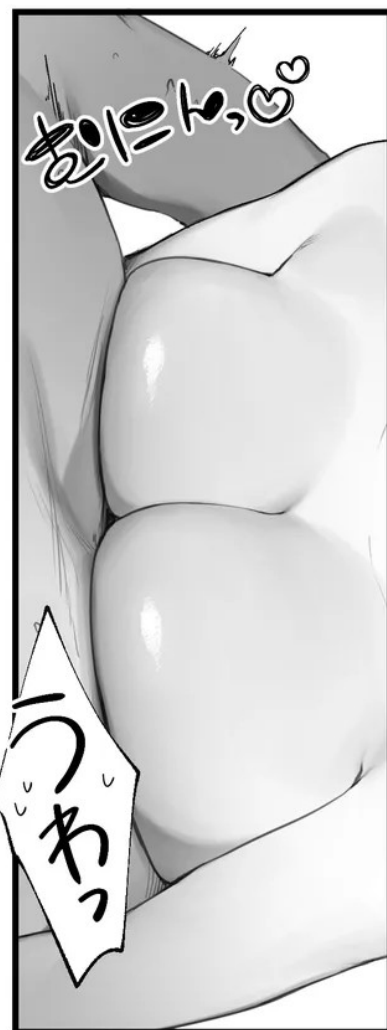
あーだからか…



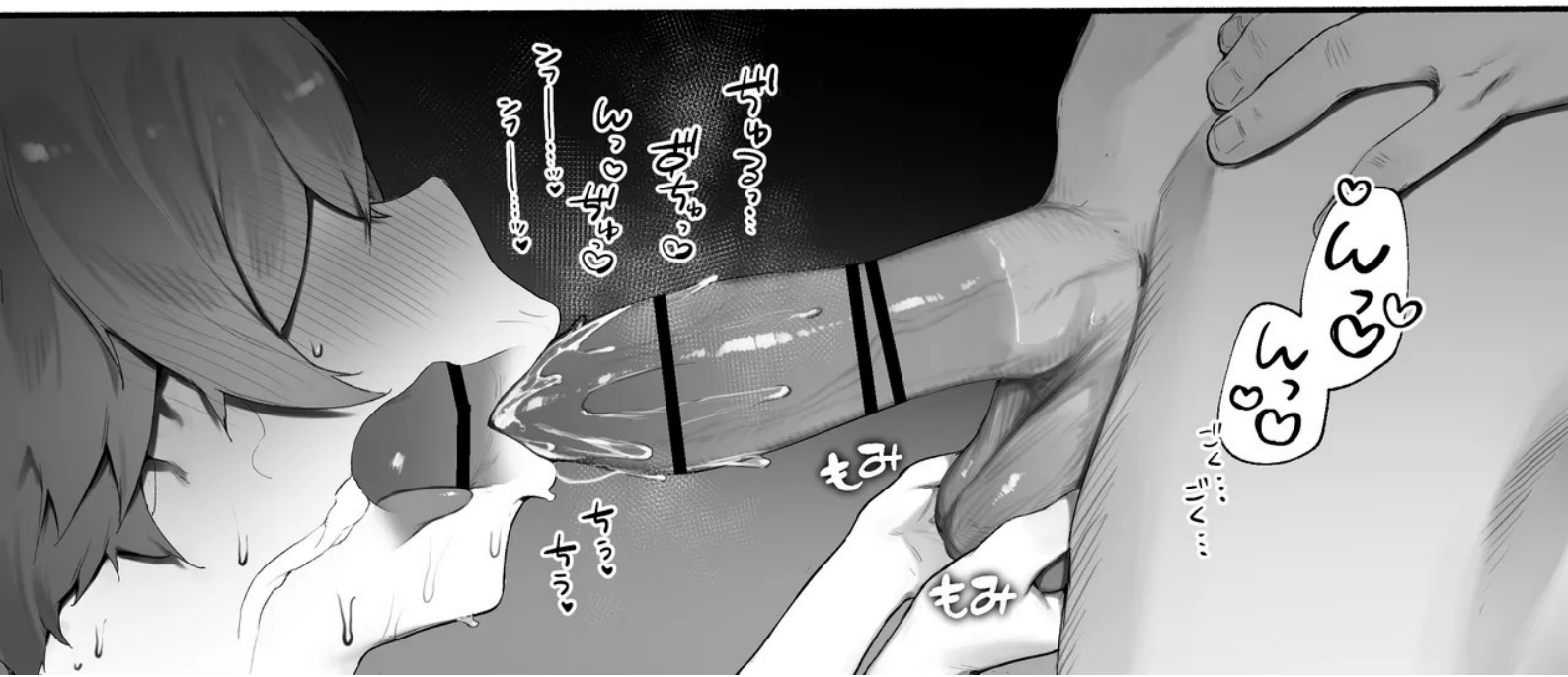
そう…だから
尚更ね…

あれあたしのだ













あっ♡くるう♡
きちゃうう♡

カレシくんのちんちん
おっきくなってる♡

きてえ♡
してえ♡

この雌豚まんこに
マーキングしてえ♡
いっぱい孕ませてえ♡

ちんちんちんちんちんちん



センパイが帰ってこない事を知った
僕たちは夜通ししまくった

おら二葉ッ
しっかりまんこ
集中しろっ

ふえええな...

いっく
いっく
いっく

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

食事をするのも忘れて

あら!!
おっ
おっ

よしケツだけ
しっかり感じまくってて
えらいぞ二葉

おっ
おっ

おっ
おっ

それこそ動物の交尾
そのものだった

は...
は...
は...

とにかく腰を振る事に夢中で
だから気づけなかった





あんな状況
見せられてっ

何が誤解だよっ
ふざけんなっ!!



誤解なんですよっ



儀式
なんですっ!!



いいから離せよっ!!



え?

...



きくさんが……

力を貸してくれました……



ぎ儀式って……
あんたに何ができんのよ



きくがそんな事できる
なんて聞いた事ないし……

同性には憑依できないと
そう言われていました——



きくさんが
僕に憑依して……

祓う力をもらいました



一葉さんに頼まりました——

一姉？

はい……



もっとまともな嘘ついて
きくはそもそも喋れないし

それにあんたが
勝手に儀式とかって——



センパイの家計では
同性のお祓いはできないと
聞いています

それで……

二葉さんがお祓いを引退
してから霊力が弱まったらしく
憑依されているとのこと——









センパイ……

ぎゅ……

……



屋上での約束……

まだでしたもんね……



ふぁ……

ん……



ほんとに……
ダメだって……

こんなに力……
強かったんだ……

ぽん...

どうですかね...
少しはセンパイを
満足させられそうですか？

え...あ...
どう...かな...

はあ

はあ

はあ

はあ

あ...
あ...

センパイ...
くちいいですか？

う...うん

うん

な...かな...



ちよっと…
パンツ…
脱ぐから…

しゅる…

ヤバ…
下着べしやんこ…

ああのさ…
ほほんとに…

おおまたせ…

入れなくても
わかるくらい
じゅわんじゅん…

あたしで
いいの？

もちろんです
むしろ…

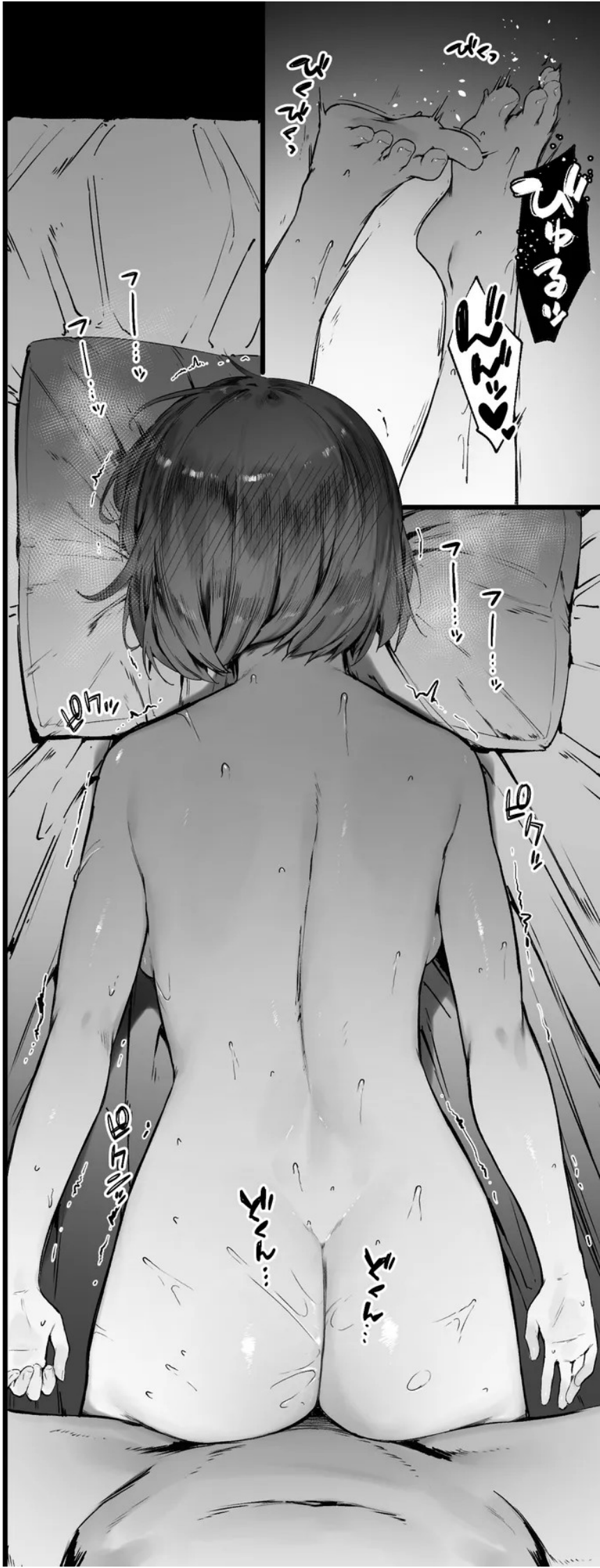


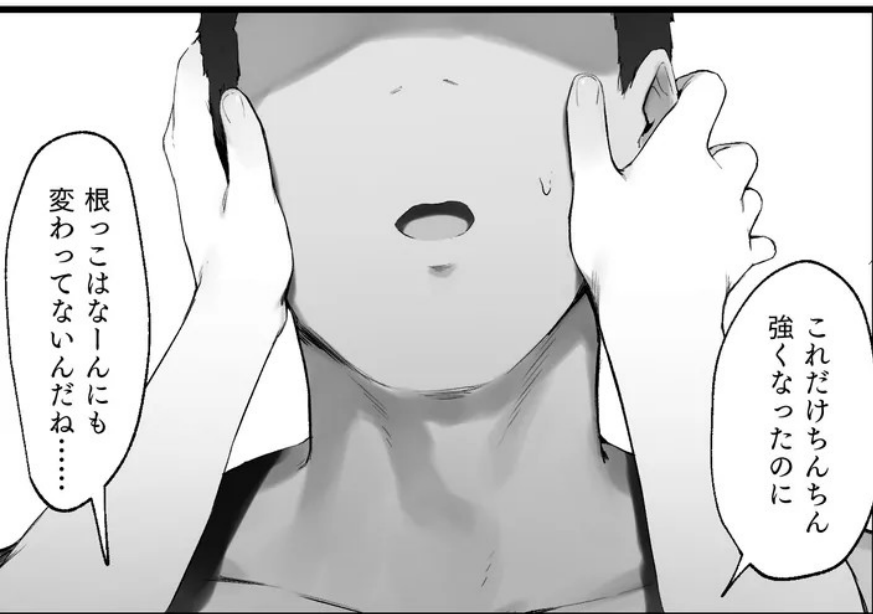


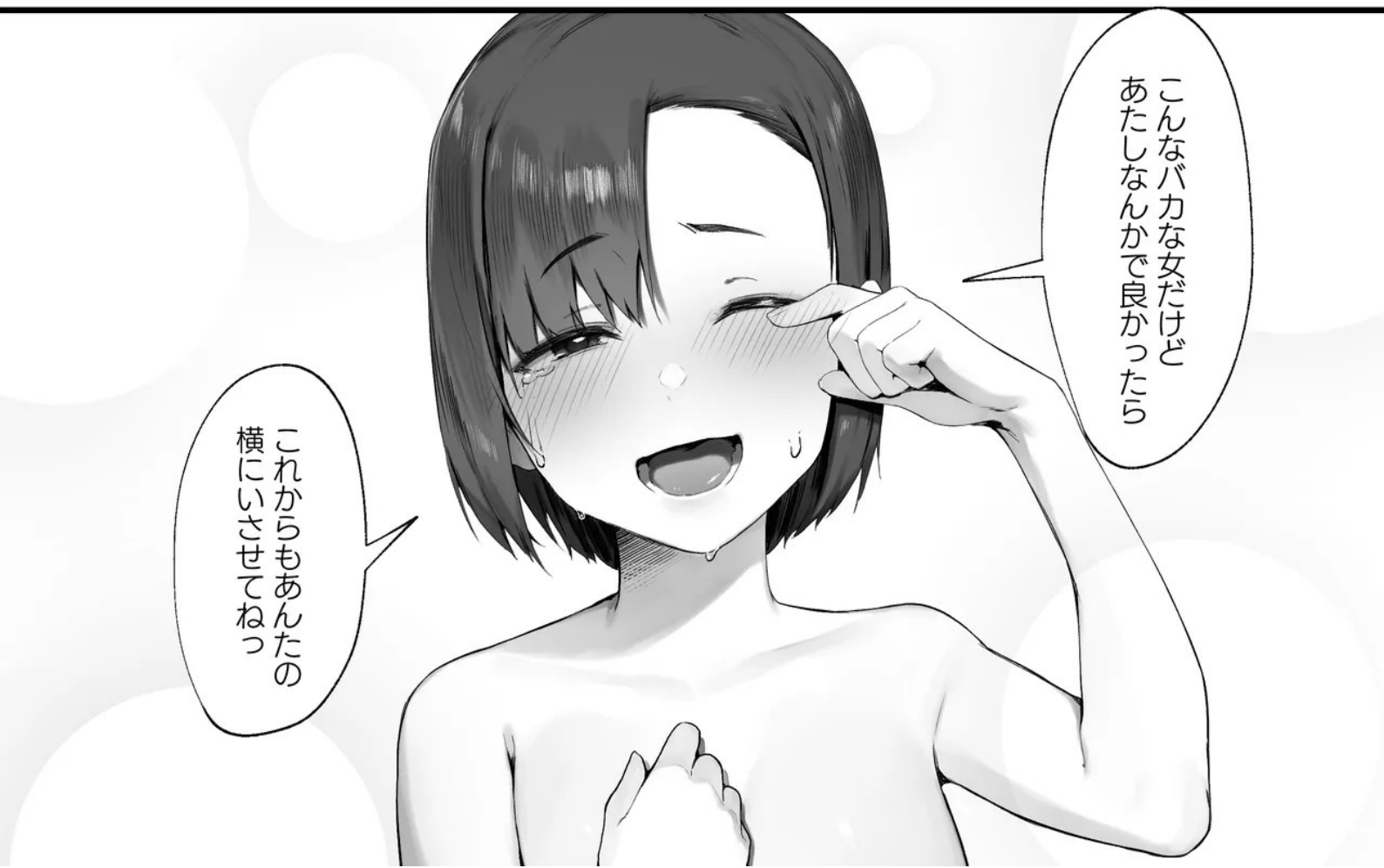












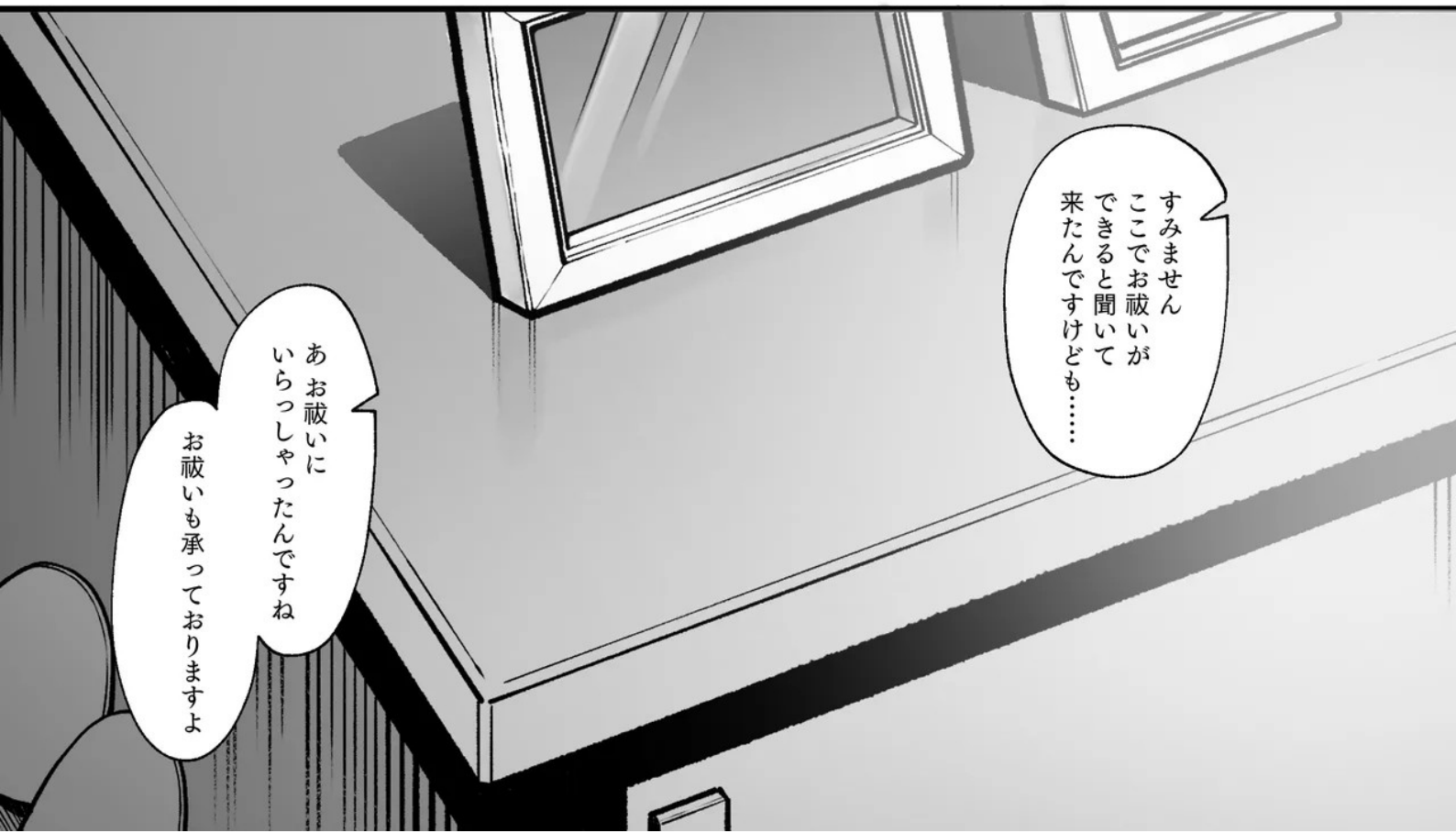




3年後――

ほんとにここで
あつてるの？

見るからに
ボロボロね……



お被いされるのは
御本人様で
よろしかったですか？

あはい私です――

